

作成日：2015年2月6日
改訂日：2017年11月27日

安全データシート

【1. 製品及び製造者情報】

製品名：アイゴスボンド
会社名：YAMAKIN 株式会社
住所：〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町3番7号
電話番号：06-6761-4739
FAX 番号：06-6761-4743

【2. 危険有害性の要約】

GHS 分類

物理化学的危険性

・引火性液体：区分2

健康に対する有害性

・皮膚腐食性／刺激性：区分1

・眼に対する重篤な

損傷性／眼刺激性

・皮膚感作性：区分1

・発がん性：区分1A

・生殖毒性：区分1A

・特定標的臓器毒性

単回ばく露：区分3(気道刺激性、麻酔性)

反復ばく露：区分1(肝臓)
区分2(中枢神経系)

ラベル要素

・表示：



・注意喚起語：危険

・危険有害性情報：引火性の高い液体及び蒸気
重篤な皮膚の薬傷・目の損傷
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
発がんのおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
呼吸器への刺激のおそれ
眠気又はめまいのおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による中枢神経系の障害のおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓の障害

注意書き

- ・安全対策
 - ：使用前に取扱説明書を入手すること。
 - すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
 - この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 - 換気の良い区域でのみ使用すること。
 - 適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
 - ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。
 - 取扱い後はよく手を洗うこと。
 - 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。
 - 容器を密閉しておくこと。
 - 火花を発生させない工具を使用すること。
 - 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
 - ミストおよび蒸気の吸入を避けること。
- ・応急措置
 - ：皮膚（または髪）に付着した場合、汚染された衣類を脱ぎ、多量の流水と石鹸で洗うこと。
 - 汚染された作業衣を再使用する場合には洗濯すること。
 - 皮膚刺激又は炎症、発疹が起きた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
 - 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを容易に外せる場合は外して洗うこと。直ちに、医師に連絡する。
 - 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 - ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。
 - 気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
 - 火災の場合、消火するために適切な消火剤を使用すること。
- ・保管
 - ：換気のよい場所で容器を密閉し、高温、直射日光を避けて保管すること。
 - 施錠して保管すること。
- ・廃棄
 - ：内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

【3. 組成・成分情報】

単一製品・混合の区別 : 混合物
 成分及び含有量 :

化学物質名	化学式	含有率 wt %	CAS No.
ビスフェノール A 型エポキシメタクリレート樹脂	$C_{29}H_{36}O_8$	50~52	36425-15-7
エタノール	C_2H_6O	24~26	64-17-5
4-メタクリロキシエチルトリメリット酸	$C_{15}H_{14}O_8$	非公開	68183-31-3
メタクリル酸 2-ヒドロキシエチル	$C_6H_{10}O_3$	非公開	868-77-9

水	H ₂ O	非公開	7732-18-5
リン酸エステルモノマー	非公開	非公開	非公開

【4. 応急措置】

- 吸入した場合：被災者をただちに空気の新鮮な場所に移動させ、よくうがいを行う。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合：汚染された衣類を脱ぐこと。皮膚を速やかに洗浄すること。多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。気分が悪いときは、医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに、医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合：速やかに口をすすぎ、口の中をよく洗うこと。気分が悪いときは、医師の診断、手当てを受けること。

【5. 火災時の措置】

- 消火剤：噴霧水、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類耐アルコール性泡消火剤
- 使ってはならない消火剤：棒状放水
- 特有の危険有害性：加熱により容器が爆発するおそれがある。極めて燃え易い、熱、火花、火炎で容易に発火する。消火後再び発火するおそれがある。火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
- 特有の消火方法：危険でなければ火災区域から容器を移動する。容器が熱に晒されているときは、移さない。安全に対処できるならば着火源を除去すること。
- 消火を行う者の保護：適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

【6. 漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置：全ての着火源を取り除く。直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。関係者以外の立入りを禁止する。密閉された場所に立入る前に換気する。風上から作業し、風下の人を退避させる。
- 環境に対する注意事項：河川、水路や下水に流れ込ませないように注意すること。
- 封じ込め及び浄化の方法：回収・中和：不活性材料（例えば、乾燥砂又は土等）で流出物を吸収

及び機材 して、化学品廃棄容器に入れる。
 封じ込め及び浄化方法・機材：危険でなければ漏れを止める。
 二次災害防止策：すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。
 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い

- ・ 技術的対策 : 「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- ・ 局所排気／全体換気 : 「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行うこと。
- ・ 安全取扱注意事項 : 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 使用前に取扱説明書を入手すること。
 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 皮膚と接触しないこと。
 眼に入れないこと。

保管

- ・ 技術的対策 : 消防法の規制に従う。
 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
 保護具は作業に適した性能及び構造の物を選ぶ。その際には取扱説明書等に記載されているデータを参考にする。
- ・ 保管条件 : 容器を密閉して冷乾所にて保存すること。
 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から離して保管すること。
 一禁煙。
- ・ 容器包装材料 : 破損や漏れの無い密閉可能な容器を使用する。

【8. ばく露防止及び保護措置】

管理濃度 : 設定されていない。
 許容濃度 :

成分	化学式	日本産業衛生学会 (2017年版) 許容濃度 ppm	ACGIH (2017年版) TLV-STEL ppm

ビスフェノール A 型エポキシメタクリレート樹脂	C ₂₉ H ₃₆ O ₈	—	—
エタノール	C ₂ H ₆ O	—	1,000
4-メタクリロキシエチルトリメリット酸	C ₁₅ H ₁₄ O ₈	—	—
メタクリル酸 2-ヒドロキシエチル	C ₆ H ₁₀ O ₃	—	—
水	H ₂ O	—	—
リン酸エステルモノマー	非公開	—	—

- 設備対策 : この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
 : ばく露を防止するため、装置の密閉化又は防爆タイプの局所排気装置を設置すること。
- 保護具 : 呼吸器用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣など
- 衛生対策 : 取扱い後はよく手を洗うこと。

【9. 物理的及び化学的性質】

物理的状態、形状、色など

- ・形状 : 液体
- ・色 : 黄色
- ・臭い : データなし
- ・揮発性 : 液成分がわずかに揮発する
- ・融点 : データなし
- ・沸点 : データなし
- ・引火点 : 22°C (セタ密閉式)
- ・比重 : データなし
- ・発火点 : データなし
- ・爆発特性 : 該当しない
- ・溶解性 : データなし

【10. 安定性及び反応性】

- 安定性・反応性 : 通常の条件では安定である。
- 危険有害反応可能性 : 通常の条件では危険有害な反応は起こらない。
- 避けるべき条件 : 高温の表面、加熱、火花または裸火
- 混触危険物質 : 次亜塩素酸カルシウム、酸化銀、アンモニアと徐々に反応し、火災や爆発の危険をもたらす。硝酸、硝酸銀、硝酸第二水銀、過塩素酸マグネシウムなどの酸化剤と激しく反応し、火災や爆発の危険をもたらす。
- 危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素、二酸化炭素

【11. 有害性情報】

急性毒性	: 経口／データなし 経皮／データなし 吸入／データなし
皮膚腐食性／刺激性	: リン酸エステルモノマーが強酸であり、1.0%以上含まれているため、区分1とした。
眼に対する重篤な 損傷性／刺激性	: リン酸エステルモノマーが強酸であり、1.0%以上含まれているため、区分1とした。
呼吸器感受性	: データなし
皮膚感受性	: メタクリル酸 2-ヒドロキシエチルが区分1であり、1.0%以上含まれているため、区分1とした。
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: エタノールが区分1Aであり、0.1%以上含まれているため、区分1Aとした。
生殖毒性	: エタノールが区分1Aであり、0.1%以上含まれているため、区分1Aとした。
特定標的臓器毒性	
単回ばく露	: エタノールが区分3(気道刺激性、麻酔作用)であり、20%以上含まれているため、区分3(気道刺激性、麻酔作用)とした。
反復ばく露	: エタノールが区分1(肝臓)であり、10%以上含まれているため、区分1(肝臓)とした。 エタノールが区分2(中枢神経系)であり、10%以上含まれているため、区分2(中枢神経系)とした。

【12. 環境影響情報】

水生環境有害性 (急性)	: データなし
水生環境有害性 (慢性)	: データなし

【13. 廃棄上の注意】

残余廃棄物	: 廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 廃棄においては、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。
汚染容器及び包装	: 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

【14. 輸送上の注意】

国際規制	
・海上規制	: IMOの規制に従う。 UN No. : 1170 Proper Shipping Name. : ETHANOL SOLUTION

- Class : 3
Packing Group : II
- ・ 航空輸送 : ICAO・IATA の規制に従う。
UN No. : 1170
Proper Shipping Name. : ETHANOL SOLUTION
Class : 3
Packing Group : II
 - ・ 国連分類 : 国連番号 : 1170
品名 : エタノール溶液
国連危険性有害クラス : 3
容器等級 : II
- 国内規制
- ・ 陸上輸送 : 消防法の規定に従う。(エタノール)
 - ・ 海上輸送 : 船舶安全法の規定に従う。
国連番号 : 1170
品名 : エタノール溶液
国連危険性有害クラス : 3
容器等級 : II
 - ・ 航空輸送 : 航空法の規定に従う。
国連番号 : 1170
品名 : エタノール溶液
国連危険性有害クラス : 3
容器等級 : II
- 安全対策 : 移送時にイエローカードの保持が必要。
食品や飼料と一緒に輸送してはならない。
輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
重量物を上積みしない。(エタノール)
- 緊急時応急措置指針番号 : 127

【15. 適用法令】

- 労働安全衛生法 : 危険物・引火性の物 (エタノール)
名称等を通知すべき危険物及び有害物 (エタノール)
- 消防法 : 非該当
- 大気汚染防止法 : 揮発性有機化合物
- 海洋汚染防止法 : 有害液体物質
- 船舶安全法 : 引火性液体類
(危規則第 3 条危険物告示別表第 1)
- 航空法 : 引火性液体
(施行規則第 194 条危険物告示別表第 1)
- 港則法 : その他の危険物・引火性液体類
- 道路法 : 車両の通行の制限

【16. その他の情報】

本製品は歯科用象牙質接着材の構成品です。用途の変更や一般家庭での使用は避けてください。

注意事項は、通常の取扱いを対象としたものであり特別の取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施してください。取扱説明書は、使用者がいつでも閲覧できるようにし、本製品の使用中止、廃棄するまで大切に保管してください。

また記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。

【参考文献】

- ・(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE) ホームページ
- ・職場の安全サイトホームページ
- ・日本産業衛生学会許容濃度の勧告 (2017 年度)
- ・ACGIH – TLVs and BEIs (2017)

【改訂履歴】

00	2015	年	2	月	6	日	初版
01	2015	年	11	月	17	日	引火点測定の結果から、関連規制を追加
02	2016	年	4	月	4	日	誤記修正
03	2017	年	11	月	27	日	社名変更、全体的な見直し